

## 第31回岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2012年11月8日(木)～11日(日)

表彰式 2012年11月11日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

「絵画の部」出展数 56点

審査員：及川 久 氏

賞	氏名	作品名	作品評
知事賞	おおさわ 大澤 和江	雪の朝	冬の朝の情景。力強いタッチで描かれ、しかも雪の朝の生活の様子と通学する小学生がより画情を高めている。
優秀賞	ほりまい 堀米 英子	初秋	堅実な描写。素直な情感の表出。余分なものを的確に処理し情熱的なタッチが良い。
奨励賞	たけざわ 竹沢 淳	新緑の森	登山道でしょうか。誰もが一度は経験したことのある道。軽やかに明るく風も見える良い絵です。
奨励賞	あさぬま 浅沼 正夫	上海下町旅情	的確な描写。色彩もおさえたのがより上海の裏通りの情景が深められ、すばらしい作品です。
佳作	あべ 阿部 ケイ子	卓上の静物	画面構成を考えながら素直に落ち着いた華やかな色感で描かれているが背景の処理に工夫が必要である。
佳作	あべ 阿部 実子	花	簡潔な描写。見た感情を力強く描いたことがより一層画情を深めている。
佳作	ほそかわ 細川 久男	長閑な湾	気取りや構えも実に素直な表出。海の色が美しく透明感があり雲の表出も大変おもしろい。
佳作	さかもと 坂本 偵子	ハイビスカス	真面目に的確に無理なく描いたのが画情をより一層深めている。
審査員 特別賞	つじ 辻 齊一	遠野郷 秋景	的確で堅実な描写がより一層画情を深めている。

### \*総評\*

素直に真面目に描いた作品が多くあったことは大変嬉しく思います。画面構成と描写力を高めればよりすばらしい作品になると思います。

## 第31回 岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2012年11月8日(木)～11日(日)  
表彰式 2012年11月11日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

〈写真の部〉 出展数 96点

おがわ ふみお  
審査員：小川 文男 氏

賞	氏名	作品名	作品評
知事賞	たいらだて 平館 徹	晩秋好日	逆光気味の中、手前の人物のそれぞれの事柄が良い。
優秀賞	くろき 黒木 義則	呪 紣	テーマを自分のものにしている。タテ位置表現により力強くなつた。
奨励賞	よしだ 吉田 均	夕陽アート	写真は素材の発見につきる。新鮮だ。
奨励賞	きたいざき 北井崎 昇	おじいちゃんに 会える日	真ん中の子の目力が特に良い。
奨励賞	さとう 佐藤 文明	収穫の日	稲刈りの日の一休み。子どもにとつては遊びの場となる。
佳作	ふくもりた 福盛田 弘	朝映え	静寂な中にはののかにオレンジがきいた。
佳作	こんの 今野 鎮	たつしやで赤組	シャッターチャンスを捉えた。
佳作	あいざわ 相沢 正吉	暴 水	赤・白と水のかたまりの構成が抜群です。
佳作	かなや 金谷 規倭子	プリンセス	構成力とカラーバランスが良い。
佳作	つきた 楓田 久志	現役92歳	とにかくユーモアがある。楽しい写真。
親子 ふれあい賞	いわき 岩城 茂孝	二人三脚	泥と笑顔が対照的で動きもとても良い。
親子 ふれあい賞	ちだ 千田 久	はじめまして！	人物の配置がお見事。
親子 ふれあい賞	さいとう 斎藤 初枝	おふろになってきたね ガツツポーズ!!	お母さんがそう見たこと自体、嬉しさが見えた。
審査員 特別賞	おばら 小原 順次	春日和	

### \*総評\*

審査して嬉しいことは、応募点数が増えたこと、眼についていいなと思える写真が見つかること、上位を決めるのに迷う時。今年はこんな風に秀作揃いでした。

## 第31回 岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2012年11月8日(木)～11日(日)

表彰式 2012年11月11日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

よしだ しんぶう  
審査員：吉田 晨風 氏

〈書道の部〉 出展数26点

賞	氏名	作品名	作品評
知事賞	すずき さとみ せいきゅう 鈴木 里美(青穹)	韓翃詩二首	重厚な線で68字の隸書を整然と書かれた作。墨の潤渴で変化と動き、文字造形で安定感を、と表現内容の濃い力作。
優秀賞	かみさわ ゆうこ かすい 上澤 裕子(花翠)	五言絶句	半切ながら行間に工夫をこらし、密度のある作品となった。筆の流れが自然で、墨量にも配慮し、健康的な作品が魅力である。
奨励賞	いしむら ひろし 石村 廣志	万葉集	かな作品を細字ながら筆力ある運筆で終始一貫した気持ちで書きあげた。潤渴もほどよく表現された力作。
佳作	まつえ くにお 松江 邦雄	天真爛漫	刻字作品。大胆な文字に木目の美しさがよく調和した作。
佳作	よしだ かなこ 吉田 加奈子 さくらば けいせん (櫻庭 慧扇)	禽聲依竹	ゆったりした運筆で、加工紙を効果的に使った作。加工紙ならではの墨色が表現されている。
佳作	あさぬま みさこ 浅沼 実佐子	終日	筆力があり気持ちの充実した行書作品。筆触がすばらしい。
審査員特別賞	すがわら ゆかり 菅原 (澤藤 華星)	魏徵語	
審査員特別賞	きうち じゅんこ ていろう 木内 淳子(汀鷺)	和人假山	
審査員特別賞	かわした ひろみ しほう 川下 洋美(子鳳)	「毎日がスペシャル」	

### \*総評\*

作品を創る意識がだんだん高いレベルになっていて、充実した作品が多くなったと思います。どうしても大きい作品の迫力がきわだつので普段の作品創りから少し大きさにも工夫をしたら、さらに表現の幅が広がるものだと思います。さらなる発展を期待します。